

奥湯河原植物観察会 2019.11.10 (日)

観察コース

湯河原駅・・・(バス)・・・奥湯河原入り口・・・池峯橋・・・紅葉山(昼食)・・・池峯池・・・
桜山入口・・・(バス)・・・湯河原駅

湯河原駅に集まった参加者は50人近く、今年最後の野外観察会、さわやかな秋晴れです。奥湯河原入口バス停・池峯橋から観察スタート。沢沿いの林道にはフサザクラやタマアジサイ、コクサギなどがみられ、沢から離れるに従いヤブニッケイやクスノキ、アラカシ、イヌガシなどの常緑樹が、中でもイヌガシは県内では小田原、湯河原で見られ、特にこのコースでは多いそうです。

林縁のシロヨメナ、キッコウハグマの花、フユイチゴやハナミョウガの赤い実を楽しみながら、紅葉山へ、ここで昼食。午後は池峯池に下り、池の周りを一周。アケボノソウやハナタデ、メナモミなどが最後の花をつけていました。ここから桜山入口バス停への下り、ゴロゴロ石に足を取られながら時々止まっては上を眺め、足元の小さな植物を観察しながら歩きます。住宅地に入ると石垣にホトトギスやイヌカタヒバ、コウヤボウキなど、イヌカタヒバのむかご探しなどなど、広いアスファルトの道も植物名があちこちで聞かれました。下りきったところでバス道、桜山入り口バス停での流れ解散となりました。

□観察した主な植物

シダ植物；イワヒバ科：イヌカタヒバ， ハナヤスリ科：オオハナワラビ， ウラジロ科：ウラジロ， コバノイシカグマ科：フモトシダ・イワヒメワラビ， イノモトソウ科：マツザカシダ・オオバノイノモトソウ・イノモトソウ・イワガネゼンマイ， チャセンシダ科：コバノヒノキシダ， ヒメシダ科：ミゾシダ， シシガシラ科：コモチシダ， オシダ科：イワヘゴ・キヨスミヒメワラビ・ジュウモンジシダ・ベニシダ・リュウメンシダ・イノデ・ヤマイタチシダ・ヤブソテツ， ウラボシ科：マメツタ・クリハラン

種子植物；ヒノキ科：ヒノキ・サワラ・スギ， イチイ科：イヌガヤ・カヤ， コショウ科：フウトウカズラ， ウマノスズクサ科：オトメアオイ， クスノキ科：イヌガシ・シロダモ・ヤブニッケイ・クスノキ・アブラチャン， ユリ科：ホトトギス， ラン科：クロヤツシロラン・コ克蘭， アヤメ科：ヒオウギ， ショウガ科：ハナミョウガ， マツモ科：マツモ， フサザクラ科：フサザクラ， ツツラフジ科：オオツツラフジ・アオツツラフジ， バラ科：フユイチゴ， ブナ科：アラカシ・ウラジロガシ・シラカシ・スダジイ， カバノキ科：オオバヤシャブシ， ミカン科：コクサギ， アジサイ科：コアジサイ・タマアジサイ・ヤマアジサイ， イラクサ科：ヤナギイチゴ・ヤマミズ， サカキ科：ヒサカキ， ツバキ科：ヤブツバキ， アオキ科：アオキ， リンドウ科：アケボノソウ， キク科：タイアザミ・キッコウハグマ・シュウブソウ・シロヨメナ・メナモミ・コウヤボウキ， ウコギ科：オオバチドメ

(佐々木あ 記)



タマアジサイ(アジサイ科)



オトメアオイ(ウマノスズクサ科)



アケボノソウ(リンドウ科)